

2020年2月28日

保護者の皆様
関係者のみなさま

児童発達支援センター
うめだ・あけぼの学園
学園長 加藤 正仁
うめだ・あけぼの診療所
所長 角田 祥子

うめだ・あけぼの学園における新型コロナウイルス感染症への対応について 第2報

日頃より、うめだ・あけぼの学園の療育に対し、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。新型コロナウイルスによる感染拡大と対策が全国的に進んでおり、さらなる対策が求められています。うめだ・あけぼの学園における対応については、2月13日にお知らせを行い、この間感染対策を行ってまいりましたが、さらなる対策として、以下の通りの対応をいたします。

つきましては、ご理解とご協力をくださいますようお願いいたします。

1 ご家庭にお願いすること

登園する前に検温をお願いします。熱がある場合は、自宅での安静をお願いします。また、体調がすぐれない時も、積極的に休養をとるように判断をお願いします。

毎日通園室の個別、親子通園室や月2療育、あけぼのクラブ、学齢児支援においては、保護者の方にも療育への同席をお願いしているところです。保護者の方も検温を忘れずをお願いします。計り忘れた方については、学園にて検温をお願いいたします。

これまで通りアルコール消毒、手洗い、うがいを忘れずに行うようお願いいたします。ただし、消毒用のアルコールについては、在庫が少なくなっております。トイレなど手洗いができる場所では、十分に手洗いをしてもらい、アルコールについては外部からの入館時に使用できるようにしたいと思います。

感染は飛沫感染、接触感染であると考えられているようです。公共交通機関を利用する時には、お子さんがいろいろな場所を触らないような配慮をしていただけると良いかと思っております。

また、基礎疾患のあるお子さんは主治医にご相談の上、登園についての注意事項がありましたら担当職員にお知らせください。

2 行事について

通常の療育は、これまで通り感染症への予防対策を行いながら実施してまいります。

行事については、必要性等を見直し、対策をたてる必要があると示されています。3月までの大きな行事の一つは、卒園式になります。卒園式については、規模を縮小することで密閉度合いを下げ、換気を行いつつ、時間を短縮して実施することといたします。その後の祝う会については、延

期といたします。

その他、学園が行うプログラムについても、一律に自粛という形ではなく、その都度、国や都の方針などを参照しつつ、開催形態や実施方法を見直しながら検討を進めていきたいと思いをします。

3 職員について

職員についても、上記と同様の対策を行ってまいります。出勤時の検温、出勤後の手洗い、うがいの励行を行っております。また、対策の結果体調の様子を見るために急遽療育が休みになることもあるかもしれませんが、ご理解いただければと思います。

【情報提供】

東京都では、コロナウイルスに関して、サイトを設けています。

『新型コロナウイルス感染症について』

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryu/kansen/shingatakorona.html>

一般の方の電話相談窓口を設けています。

新型コロナウイルス感染症に関する一般相談窓口

(電話番号) 0570-550571

(対応言語) 日本語、英語、中国語、韓国語

(対応時間) 9時から21時まで(土、日、休日を含む)

不安なことや、お知りになりたいことがある場合にご活用ください。



状況は広がるばかりで、具体的対応策等も明確にならず、不安が募る部分はあろうかと思いをします。うめだ・あけぼの学園に通う子どもたちの中には、0歳児の赤ちゃんから、体力が十分ではない子どもたちもいて、大人よりも影響を受けやすい場合があります。できることを粛々と行い、一緒に子どもたちを感染から守りましょう。

【この件についての問い合わせ先】

うめだ・あけぼの学園 副園長 酒井康年

うめだ・あけぼの診療所 看護師 佐無田久美

電話 03-3848-1190